

カリキュラム 区分		授業 科目	心理学概論 General Psychology			担当 教員	服部 兼敏(専任)
開講年次	1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	看護学の基盤となる科目 I	授業形態	講義
選択必修	選択	時間数	30時間			使用教室	
授業の目的及びねらい		80年代に加速された科学・技術の進歩によって心理学は変革の真っ只中に放り込まれました。脳・神経科学や遺伝学の進歩は19世紀に作られた近代心理学の常識を証拠(evidence)によって覆しつつあります。新たな視点によって心理学を見直し、医療の中での心理学の役割を学びます。					
授業のキーワード		神経伝達物質、ニューロン、感覚、知覚、記憶、動機、知能、遺伝子、環境 パーソナリティ、画像診断					
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1回	授業計画の説明、心理学の歴史、ギリシャ・ローマ時代から、20世紀初頭まで						
第2回	現代の心理学と方法、実験心理学的基礎と応用心理学、学際的アプローチ						
第3回	脳と神経伝達物質、脳の局在化						
第4回	感覚と知覚						
第5回	錯覚と脳						
第6回	記憶と脳						
第7回	記憶と記憶の障害						
第8回	学習						
第9回	感情と動機						
第10回	性格						
第11回	性格と遺伝そして環境						
第12回	精神分析的アプローチ、行動主義的アプローチ、人間性主義的アプローチ、認知主義的アプローチ						
第13回	精神科医との協働						
第14回	認知心理学的アプローチ						
第15回	心理検査・測定						
テキスト	マーク・ソームズ、オリヴァー・ターンブル 「脳と心的世界」 星和書店 服部兼敏 「心理学」 CD-ROM						
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アトキンソン他 (2002) 「ヒルガードの心理学」 ブレーン出版</li> <li>● ジョセフ・ルドゥー(著)、森憲作(監)、谷垣暁美(訳) (2004) 「シナプスが人格をつくる 脳細胞から自己の総体へ」 みすず書房</li> <li>● 中込和幸・高沢悟・工藤紀子 (2005) 「メンタルクリニックの脳科学」 勁草書房</li> <li>● アラン・ホブソン(著)、井上昌次郎(訳) (1992) 「夢見る脳」 どうぶつ社</li> </ul>						
成績評価の方法と基準	<p>学期末試験(30%) レポート(70%)</p>						
教員から学生へのメッセージ	脳科学と従来の心理学の融合が始まっています。フロイドやユングといった19世紀末から20世紀初頭にかけての心理学を思弁的に解釈した大衆心理学ではなく、現代の科学的な心理学の視点を学んでいただけたらと思います。受講される皆さんも既存の心理学からの離脱が必要です。						